

(様式1)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補届

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ②全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	両磐ブロック
(ふりがな) 氏 名	(お がさわら たかし) 小 笠 原 隆	年 齢 (立候補時点)	会員番号
自宅住所 連絡先			
勤務先名	NPO法人「みんなでつくる平泉」		
勤務先の 職名・職務	会員、まちづくり・地域福祉活動		
主な活動歴(社会福祉士会での活動を含む) 岩手県社会福祉士会 障がい委員会委員・委員長(平成19年～平成29年5月) 岩手県社会福祉士会 障がい福祉研修委員会 委員長(令和1年6月～現在) 社会福祉士国家試験受験対策講座 講師(平成27～事業終了まで) 岩手県地域生活移行支援アドバイザー(平成20年度)／サービス管理責任者・相談支援従事者研修講師 岩手県特別アドバイザー(平成22年～平成25年3月)／サービス管理責任者等・相談支援従事者研修講師 岩手県障がい福祉研修アドバイザー(平成26年～現在)／サービス管理責任者等・相談支援従事者研修講師 岩手県障がい者自立支援協議会 地域移行部会 委員(平成20年～平成26年度) 岩手県障がい者自立支援協議会 地域移行・相談支援部会 委員(平成27年度～現在) 一関地区障がい者地域自立支援協議会委員・部会長(平成19年10月～令和1年6月) 金ヶ崎町地域自立支援協議会委員・会長(令和1年7月～令和4年9月) 県南広域振興圏地域協働委員(令和3年度～現在) 社会福祉法人 つくし会 理事(令和3年度～現在)、修紅短期大学特別講師(平成26年～現在) NPO法人「みんなでつくる平泉」(平成26年～現在)			
立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項 障がい福祉研修委員長として県の受託事業を着実に実施できるよう、当会への協力を関係者と連携しながら取り組んでいきたい。また、講師スタッフを通じて、入会の増員を得るなど多様な側面から障がい福祉の推進について当会の事業を広げていきたい。 私自身も先述の活動を充実させるべく自己研鑽に励む共に、理事として当会の運営の安定を図るべく務めていきたい。			
推薦者氏名 (所属ブロック名)	1. 吉田清久 (盛岡)	2. 小野寺伸 (両磐)	3. 千葉研吾 (両磐)

選管收受印



上記のとおり、立候補を届け出ます。

2023年 3月20日

氏 名(自署) 小笠原 隆

【注】立候補受付の締切日は4月3日(消印有効)です。

※ ご記入情報は、本会の役員候補者選出に伴うことに使用し、目的外の使用はいたしません。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	小笠原 隆	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

小笠原隆氏は長年にわたり、障がい福祉に従事され現在当会の障がい福祉研修委員長として尽力されている。障がい福祉研修委員会では、当会で岩手県の委託を受けた「障がい者相談従事者研修」「サービス管理責任者等研修」の企画・運営の代表として重責を担っている。

また、時代のニーズに応じた研修内容を創り出すために、講師陣の人材育成等含めて、日々自己研鑽を怠ることなく努力を続けている人物でもある。

これまでのキャリアは、当会活動を推進する理事として相応しい人物であると確信し、推薦することに至りました。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3月 12日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	吉田 清 久

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。
立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	小笠原 隆	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ②.全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

小笠原隆氏は、本会の障がい福祉研修委員長に就かれて、本会が岩手県より委託を受けている「障がい者相談従事者初任者研修」、「障がい者相談従事者現任者研修」、「サービス管理責任者等基礎研修」、「サービス管理責任者等実践研修」、「サービス管理責任者等更新研修」の企画・運営、講師の育成に長年尽力してきている。

特に講師の育成については、相談研修に係る検討チームとサービス管理者研修に係る検討チームを編成して、研修カリキュラム作成及び人材育成に力を入れ、委託された研修ニーズに応えられるよう取り組んでいる。

また、NPO法人「みんなでつくる平泉」のメンバーとして、長年にわたり町づくり活動にも取り組んでいる。

以上、これまでの多岐にわたる実践を活かして、本会の活動の推進に役立てていただきたく推薦することにいたしました。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3 月 9 日



自 宅 住 所	
所属ブロック	西磐ブロック
会 員 番 号	
氏 名 (自 署)	小野寺 伸

【注】推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2023年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	小笠原 隆	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ②.全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

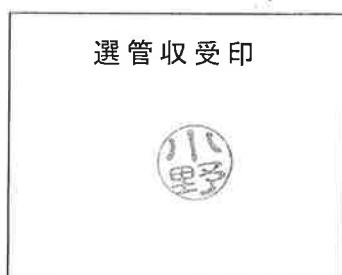
小笠原氏は長年岩手県の障がい福祉のために、当会が岩手県から委託されている研修事業を通して後進の育成を図っています。

また、研修事業では、当会の会員を積極的に活用するなど、当会全体の運営も考えた企画も取り入れています。さらに、この活動は当会だけでなく、NPO法人「みんなでつくる平泉」のメンバーとしてユニバーサルデザインを視野に入れた町づくり活動を啓発したりなど、障がい分野に捉われないソーシャルワークへも取り組んでいます。

以上のような点から、小笠原氏の社会福祉士としての実践活動は、分野や関係団体の領域に捉われず、当会の更なる発展にかかせない人材と考え推薦いたします。

上記のとおり、推薦いたします。

2023年 3 月 12 日



自宅住所	
所属ブロック	函館ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	千葉 研吾

【注】推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。